# 第７講・加法と減法の混じった計算

## 例題 1　項を並べる表し方

ポイント

● 項（こう）：式をたし算で表したとき，$+$ で結ばれた 1 つひとつの数

（例）　$3-5-2+1$

式のはじめの項，計算の答えの正の数は $+$ を省略できる

$= (+3)+(-5)+(-2)+(+1)$ ← 項

正の項は $+3,\ +1$　　負の項は $-5,\ -2$

問題

次の問いに答えなさい。

(1)　次の式の項を答えなさい。

$-4+2-3$

(2)　次の式を加法だけの式になおして，項を書き並べた式になおしなさい。

$(+6)+(-8)-(-5)-(+2)$

解答

(1)　$-4+2-3$

$= (-4)+(+2)+(-3)$

項　：　$\mathbf{-4,\ +2,\ -3}$　…(答)

(2)　$(+6)+(-8)+(+5)+(-2)$

$= \mathbf{6-8+5-2}$　…(答)

MEMO

## 確認テスト 1

次の問いに答えなさい。

(1)　次の式の項を答えなさい。

$-2+7-8$

(2)　次の式を加法だけの式になおして，項を書き並べた式になおしなさい。

$(-11)+(+9)-(-13)-(+21)$

## 例題 2　3 つ以上の数の加法・減法

**ポイント**

● 次の加法の法則を使って，正の項どうし，負の項どうしをまとめて計算

1　加法の交換法則（こうかんほうそく）：たし算をするとき，項を入れかえても和が変わらないこと

$a+b=b+a$

2　加法の結合法則（けつごうほうそく）：3 つ以上の数のたし算をするとき，たす数の組合せを変えても和が変わらないこと

$(a+b)+c=a+(b+c)$

● 計算の結果が正の数のとき，正の符号 + を省略できる

（例）$+3 \rightarrow 3$

**問題**

次の計算をしなさい。

(1)　$-3+15-10$

(2)　$-8-(-5)+(-7)+4$

解 答

MEMO

(1)　$-3+15-10$

$=15-3-10$

$=15-13$

$=\mathbf{2}$　**･･･(答)**

(2)　$-8-(-5)+(-7)+4$

$=-8+5-7+4$

$=5+4-8-7$

$=9-15$

$=\mathbf{-6}$　**･･･(答)**

確認テスト 2

次の計算をしなさい。

(1)　$6-13+8$

(2)　$4+(-7)-(+11)$

(3)　$9-(-21)+(-15)-(-11)$